

＜職員評価＞ 「A評価」の割合を前期と後期の推移で表しています。

A：あてはまる B：ややあてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない

	評価項目	評価
生徒が主体的に取り組む授業づくりと質的な向上  ⇒総合評定【B】	学習意欲が高まる「問い」と「学習課題」を十分に吟味して提示する。	A評価 20.7% ⇒ 29.7%
	授業の展開の部分で <b>生徒同士の関わり合い</b> や発表する場面をとる。	A評価 31% ⇒ 24.3%
	学びの過程でタブレット端末を有効活用し、情報モラルの理解と活用能力を育成する。	A評価 44.8% ⇒ 37.8%
自治力を発揮する特別活動の推進、社会性の育成を目指した生徒指導の推進  ⇒総合評定【B】	各活動の計画立案において、ねらいと付けたい力を明確にし、職員間や生徒との共通理解を図る。	A評価 41.4% ⇒ 40.5%
	生徒主体の活動の支援に徹し、 <b>生徒の自治と自己実践</b> を促す。	A評価 27.6% ⇒ 32.4%
	生徒間の対話や生徒自身で決める場の設定と職員の生徒の丁寧な見取り、評価を行う。	A評価 58.6% ⇒ 48.6%
多様な学びを保障する特別支援教育の推進  ⇒総合評定【B】	個々の生徒の障がい特性や不登校傾向の生徒について <b>共通理解し、組織的な支援</b> を行う。	A評価 62.1% ⇒ 59.5%
	授業の板書、学習プリント、タブレット端末の活用等、授業中におけるUD化を推進する。	A評価 65.5% ⇒ 54.1%
	タブレット端末を活用した生徒の心の変化を把握し、早期の対応を実践する。	A評価 24.1% ⇒ 18.9%

数値は、前期と比べて向上している項目が少ないが、上記評価項目の**太ゴシック**の部分に関して、生徒の生活学習意識調査の結果や職員の活動の振り返りから次年度の課題として改善を要していきたいと思えます。

## <生徒用生活アンケート結果>

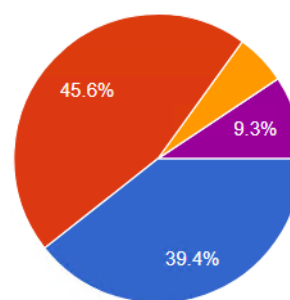
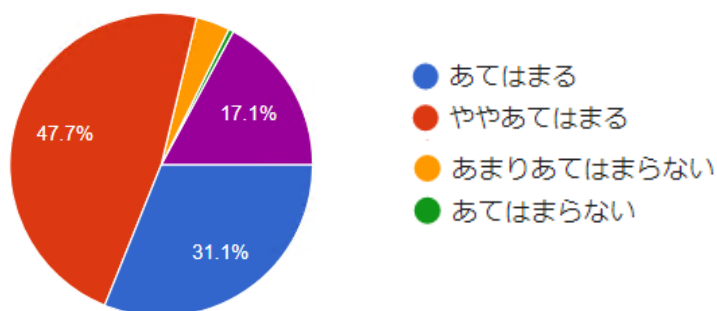
A評価とB評価（肯定的評価）の合計の割合を前期と後期の推移で表しています。

	質問項目	前期	後期
1	探究心をもって、自ら進んで学習に取り組んでいる。	88%	81.8%
2	授業や総合的な学習の時間でタブレット端末を活用し、自分の考えを表現したり、意見を工夫して発表したりしている。	88.1%	84.3%
3	学級や集団のために責任をもって自分の役割を果たしている。	89.6%	87.9%
4	友達や周りの人に対して思いやりの心をもって接している。	94.6%	93.4%
5	学習や生活において、自分で考え課題を解決したり、自分で判断して行動したりしている。	89.5%	89%
6	なりたい自分（私の目標）の達成に向け、努力している。	87.8%	88.2%
7	学校は楽しい。	88.8%	88.7%
8	将来の夢やつきたい仕事（職業）がある。	67%	65.3%
9	ボランティア活動や奉仕活動に関心があり、機会があれば参加したい。	49.5%	51.1%
10	主担任の先生を中心に複数の先生が関わっているため、学習や日程に関する確認、その他の相談がしやすい。	83.2%	79.7%

## <後期保護者用学校評価アンケート> ※割合は「%」で表してあります。

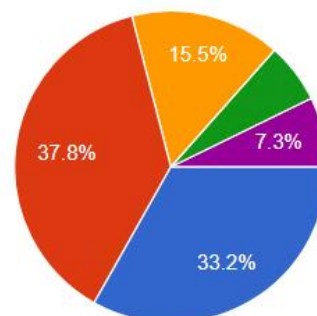
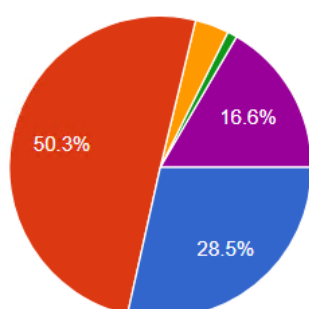
1 学校は、教育目標「創造し 協調する たくましい生徒」を踏まえた生徒の育成に努めている。

2 教育活動全般において、生徒の自主性や自発的な行動が育まれている。

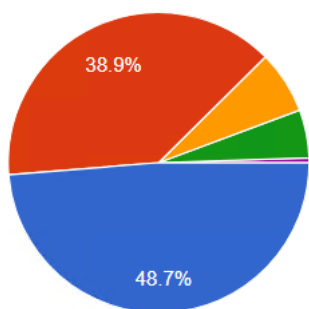


3 学校での授業は、興味・関心をもって学習に取り組めるよう、工夫や改善がなされ、主体的な取り組みに努めている。

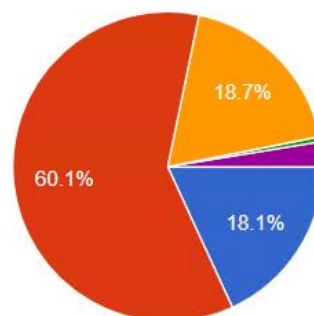
4 お子さんはタブレット端末を学校生活全般や家庭での学習にわたって有効に活用している。



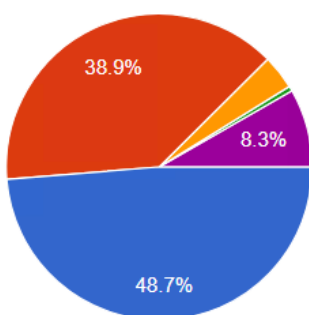
5 お子さんは楽しそうに学校へ登校している。



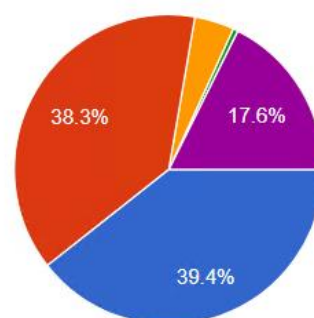
6 お子さんは進んで挨拶をし、言葉遣いは適切である。



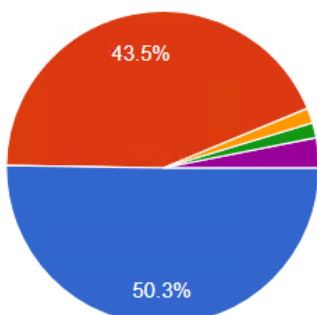
7 担任および学年部の職員は、親身に生徒に対応し、適切な指導を行っている。



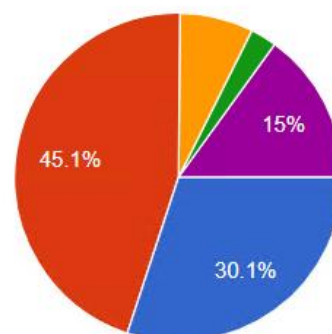
8 学校は、保護者や地域の声を聞き、協働して丁寧に対応している。



9 各種のたよりや、配信メール、ホームページ等により、学校からの情報やお知らせが適切に発信されている。

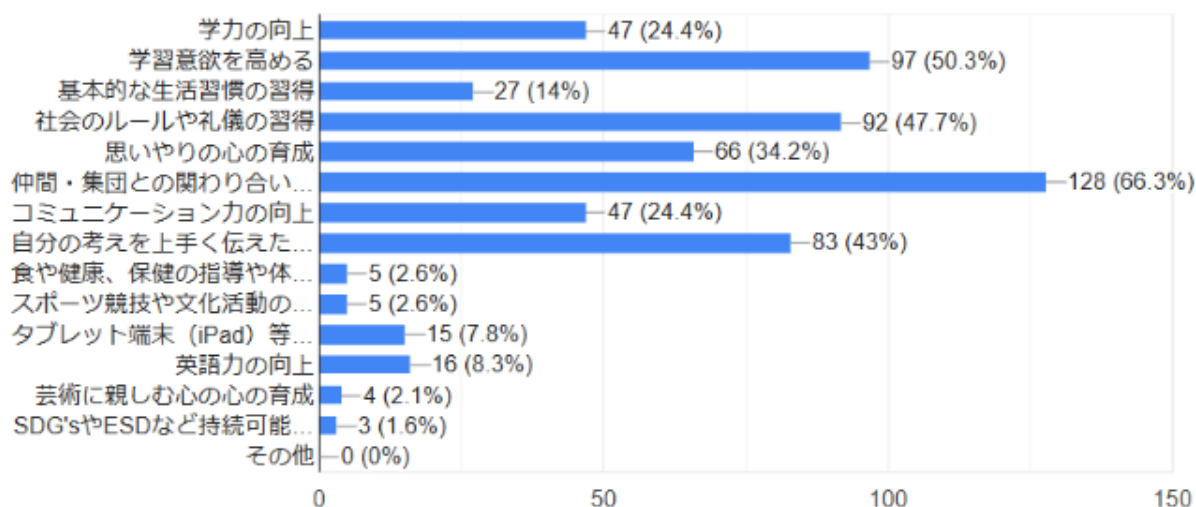


10 生徒が気持ちよく学校生活を送れるよう、学校の施設整備全般や生活環境が整えられている。



学校にどのような教育や指導を望んでいますか。特に望む項目を3つ程度選んで下さい。

193件の回答



<お子さんの家庭教育で意識されていること> ※いただいた回答から一部抜粋

- ・自分で考えることができるように、先回りして「～しなさい」と言わないようにしています。
- ・生活にメリハリある時間の使い方。
- ・お礼や挨拶をきちんと言えること。
- ・できること興味あることをがんばれるように、できないことを無理強いしない。
- ・学習しやすい環境を整えてあげられるよう意識しています。
- ・自分ができることは自分ですること、家族の一員として何かできることを続けてやってみること
- ・スマートフォンとのつきあい方。使わない時間を作ること。
- ・礼儀、感謝を忘れないことを普段から家族で気をつけるようにしています。
- ・本人の意志を尊重し、自分の事は自分で考えて判断し、決めることを重視しています。
- ・規則正しい生活 自律。
- ・言われたことをするのではなく、自ら考え行動できるように意識しています。
- ・否定しない、話をちゃんと聞く。
- ・時間の管理を自分でしっかりすること。
- ・コミュニケーション能力の向上。
- ・思いやりや感謝の気持ちを大切にするように心がけています。
- ・挨拶、返事、自分の考えを話す。
- ・生活面では挨拶やお礼をしっかり伝えること、学習面ではその日分からなかったことはその日のうちに解消することです。
- ・勉強については、結果よりもそこに至るまでの過程を大切にしたいと考えています。部活動は、本人が楽しそうに取り組んでいることが何よりだと思い、見守りながら応援しています。また、挨拶や返事、日々の言葉の中に、相手への敬意や優しさを持つことを大切にしています。
- ・自主性。
- ・嘘をつかない事。
- ・健康的な生活リズム、思いやり、身の回りの自立
- ・基本的な生活習慣(早寝、早起き、朝ごはん、決まった時間に家庭学習をする事)を崩さないように声掛けをしています。
- ・苦手を克服する。
- ・相手への思いやり 礼儀 相互尊重と自主自立。
- ・子どもの話をよく聞くこと。可能性を信じて見守ったり、声をかけたりすること。
- ・主体的な学習意識と実践。規則正しい生活習慣の修得。適切な対人スキル。